

日本応用数理学会年会予稿集原稿テンプレート (概要, 原稿執筆時の注意事項, および, 原稿提出時の注意事項含む)

著者1姓 著者1名¹, 著者2姓 著者2名², 著者3姓 著者3名^{1,2}

¹ 所属1, ² 所属2

e-mail: authors1@e-mailaddress

1 概要

ポスター講演を除く講演は, 1講演あたり A4版2ページ(カラー可)の予稿集原稿を, ファイル容量1Mbyte以下のPDFファイルで提出してください. A4サイズは210mm×297mmです. 一部のPDF変換ソフトウェアでは標準の用紙サイズがLetterサイズ: 215.9mm×279.4mmとなっているものがありますのでご注意ください.

可能な限り, TeXテンプレートを用いて原稿を作成してください. TeX以外の文書作成ソフトウェアを用いる場合には, 左右の余白は25mm, 上の余白は20mm, 下の余白は30mmにとり, 本文は11ポイントの文字を使用してください. その他の体裁は可能な限り原稿執筆要項のPDFファイルに合わせるようお願いいたします.

2 原稿執筆時の禁止事項

原稿執筆時の禁止事項は下記のとおりです. 禁止事項が確認される原稿につきましては, 再提出をお願いする, あるいは, 掲載をお断りする場合がございますので, 十分ご注意ください.

- 1) 余白サイズの変更
- 2) フォントサイズの変更
- 3) 行間サイズの変更
- 4) アブストラクト, キーワードの追記
- 5) フットノートの使用
- 6) 段組の変更
大きな図や長い数式を挿入する目的であれば, 部分的な1段組みへの変更は可
- 7) 講演タイトル, 著者姓名, 所属の日英表記の併記
- 8) サブサブセクションの使用
- 9) ページ数 (2ページ以内)の超過
- 10) ページ番号の追記

※ テンプレートの体裁を崩さない, 特に上記の1)~10)の禁止事項に入らない範囲での設定(例えば, eqnarray環境におけるスペースなど)はお好みにあわせて調整ください.

3 原稿提出時の注意事項

提出するファイルはTeXのソースファイルやMS Wordファイルなどではなく, 適切なフォントを埋め込んで作成されたPDFファイルです. 年会ホームページから原稿をご提出ください.



図1. 年会会場 (政策研究大学院大学)

4 PDFへのフォント埋め込みについて

フォントの埋め込まれていないPDFファイルは, そのフォントを持たないシステムで見た場合に文字化けやレイアウトの崩れを起こす可能性があります. 念のため, フォントを埋め込んだPDFファイルを作成することをお勧めします. 特に, 一般的でない特殊な環境で作業されている場合や, 一般的でないフォントを使用している場合は, フォントを埋め込むことを強くお勧めします.

フォントの埋め込まれていないPDFファイルについて, 印刷・閲覧時に文字化け等を起こしたとしても, 実行委員会では一切責任を負いかねます.

また, TeX, PDF等の技術的な事項, およびフォントライセンスに関するお問い合わせにつきましても, 実行委員会では一切お受けできませんので, ご自身でお調べいただき対応下さいますようお願い申し上げます.

謝辞

参考文献

- [1] 著者 1, 著者 2, 論文タイトル, 雑誌名, 巻 (出版年), 開始頁-終了頁.
- [2] 著者, 文献名, 出版社, 出版年.
- [3] Author1, Author2 and Author3, Paper Title, Journal Name, Vol. (Year), **-**.
- [4] Author, Book Title, Publisher, Year.
- [5] Author1 and Author2, Paper Title, in: Proc. of Proceedings Name, Vol. **, pp. **-**, Year.
- [6] JSIAM 2014 Official Page, <http://jsiam2014.jsiam.org/>.

※ 本文の出現順に並べてください.